

5月定例山行 朝日山(454.1m)

竹原市下野町

日時 平成18年5月28日 ☆天候 曇り



参加者 CL佐々木敏 SL小林愷子
円山祥子 若木一之 竹野栄子 島田清子
上別祖邦子 中島美代子 滝史郎 竹野弘
中谷美恵 宮木一民 柴田美代子
坂井エイコ 14名
コースタイム:県庁北8:00=朝日山登山口
9:45~山頂11:10(昼食)~下山12:00~
登山口13:20=伝統的建造物群保存地区
13:30~14:30(散策)=県庁北16:00
費用:50,300円(入金:42,000円△:8,300円
についてはマイクロバス会計より補助)

所見

昨日の雨の名残か時折驟雨があり、足場の悪い、暗い谷筋を増して気を重くさせて呉れます。藪こぎ紛いの登山道を暫らく行くと車道に出ます、其れを横切り遊歩道を辿れば山頂に出ました。曇っていましたが見晴らしはマアママで山頂は明るく風も無く、快適に昼食が出来ました。下山道は登りに増して酷いものでした、滑る、滑る、滑る、泥濘の道、縫るもの無い道、120%の注意

力を試された思いがしました。帰路は小京都と称された伝統の残っている街を散策しました。また豊田鶴、酔心酒造に立ち寄り、数多い試飲酒をあれこれと勝手に飲み比べ、楽しい刻を過させて頂き、また、車申はその余韻を含んだまま県庁北に着きました。本当にご苦労山??でした。

(記 佐々木 敏)

感想

春の天気予報は難しい

登山口の竹原中学校前に着いたときはほんの小さな雨が降っていました。「今日は雨は降りやあせん」と竹野予報課長さんのお言葉でみんな合羽を着ないで出発。ところがまだ人家のある所を抜けないうちに雨脚が強くなってきました。「しょうがない合羽を着ようや」と竹野予報課長見習いの声(課長見習いに降格人事)。全員合羽を着て、ザッ

クカバーをしっかりと付けていざ出発・・・オヤ?雨は止んだようです。頂上からの眺めは雲で四国は見えなかったものの、竹原の町並みや瀬戸内の島がしっかりと見えしました。「この時期、前線を伴う天気は判断が難しいのよ」と滝気象庁長官のまとめの言葉にみんな納得。竹野予報課長見習いは課長に再度昇格しました。

(記 若木 一之)